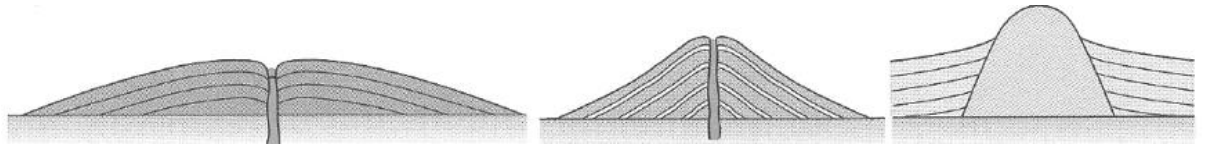


やさしい中学理科 4-1 チェック問題 氏名

- (1) 地下にある岩石が、高温によってとけた物質を[ ]という。  
 (2) 火山の噴火によってふき出したものを[ ]という。  
 (3) ←傾斜がゆるやか



火山の形がもりあがった形になるほど、マグマのねばりけは[① 強い / 弱い]。噴火のようすは[② 激しい / おだやか]。溶岩や火山灰の色は[③ 黒っぽい / 白っぽい]。

- (4) 火山が噴火して被災しそうな場所や、被災した際の避難経路などを示した地図を[ ]という。

(1)	(2)
(3)①	(3)②
(3)③	(4)

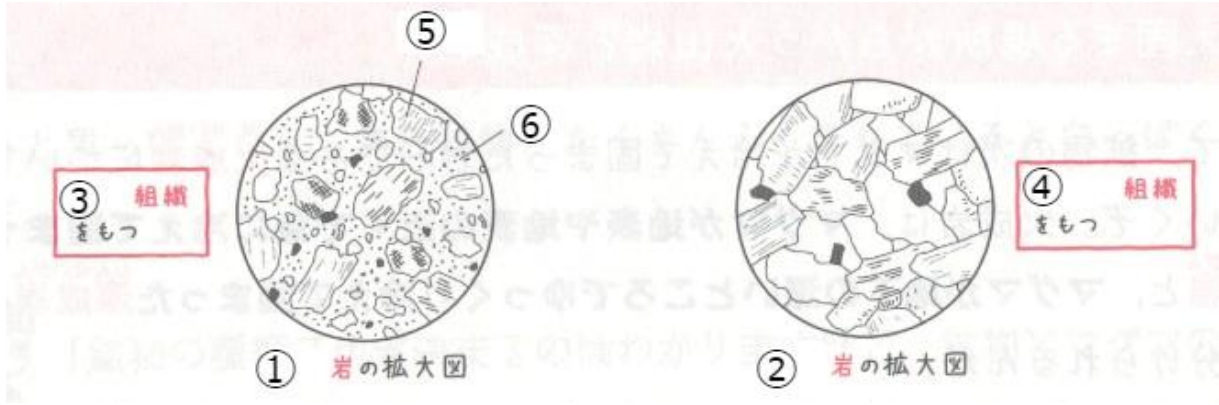
やさしい中学理科 4-2 チェック問題 氏名

- (1) 岩石や火山灰はマグマが冷えてできた結晶の小さな粒である[① ]が集まってできている。色のついている[② ]と、色のついていない[③ ]がある。  
 (2) 「石英、長石、黒雲母、角閃石、輝石、カンラン石」の中で、無色鉱物は[① ]、有色鉱物は[② ]である。

(1)①	(1)②
(1)③	
(2)①	
(2)②	

やさしい中学理科 4-3 チェック問題 氏名

- (1) マグマが冷えて固まった岩石を[① ]という。これは、マグマが地表や地表の近くで急に冷えて固まった[② ]と、マグマが地下の深いところでゆっくり冷えて固まった[③ ]に分けられる。
- (2) 火山岩は[① 組織]になっており、深成岩は[② 組織]になっている。
- (3) すごく小さな鉱物の集まりやガラス質の部分を[① ]、大きな鉱物の部分を[② ]という。
- (4) 下の図の①～⑥に適切な語を入れよう。



- (5) 「安山岩、花こう岩、玄武岩、せん緑岩、斑れい岩、流紋岩」のうち、火山岩では白っぽいものから [① ]、[② ]、[③ ]である。深成岩では白っぽいものから [④ ]、[⑤ ]、[⑥ ]である。

(1)①	(1)②
(1)③	(2)①
(2)②	(3)①
(3)②	(4)①
(4)②	(4)③
(4)④	(4)⑤
(4)⑥	(5)①
(5)②	(5)③
(5)④	(5)⑤
(5)⑥	

やさしい中学理科 4-4 チェック問題 氏名

(1) 地震が発生した地下の場所を〔① 震源〕といい、右図の〔② A / B〕の場所である。その真上にある地表の位置を〔③ 震央〕といい、右図の〔④ A / B〕の場所である。

(2) 地震は震源を中心に〔震動〕が伝わってゆれが起こる。

(3) はじめの小さなゆれを〔① 初期微動〕といい、〔② P波 / S波〕が届いて起こる。そのあとにくる大きなゆれを〔③ 主要動〕といい、〔④ P波 / S波〕が届いて起こる。

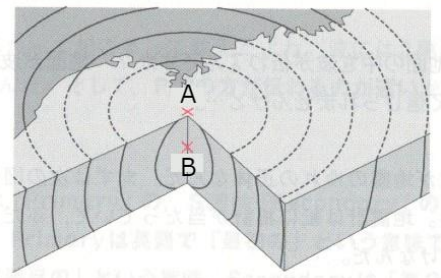
(4) 初期微動が始まってから主要動が始まるまでの時間を〔① 震動継続時間〕という。震源から遠いほど、その時間は〔② 長く / 短く〕なる。

(5) 地震のゆれは、震央を中心に〔震動〕に広がっていく。

(6) 地震のゆれの程度を表すものを〔① 震度〕といい、0から7の〔② 段階〕で表される。

(7) 地震の規模(エネルギー)の大きさを表すものを〔① マグニチュード〕という。

(8) 地震による災害には、津波や、振動によって地面の中の水分が土と分離して建物などが沈む〔① 液状化〕、建物の倒壊などがある。

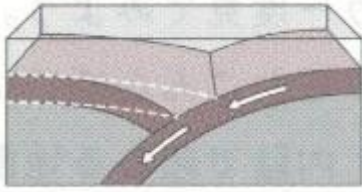


(1)①	(1)②
(1)③	(1)④
(2)	(3)①
(3)②	(3)③
(3)④	(4)①
(4)②	(5)
(6)①	(6)②
(7)	(8)

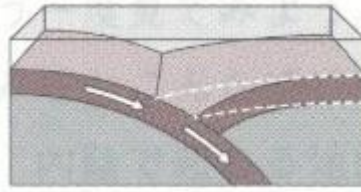
やさしい中学理科 4-5 チェック問題 氏名

- (1) 地球の表面は[① ]におおわれている。その境界には[② ]という海底の溝ができやすい。  
 (2) 日本付近では、[① 大陸 / 海洋 ]プレートが、[② 大陸 / 海洋 ]プレートの下に沈みこむように動いている。下の図で適切な図は[③ A / B]である。

A

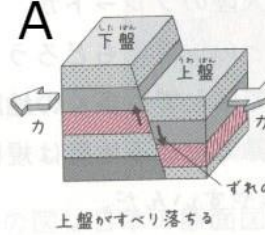


B

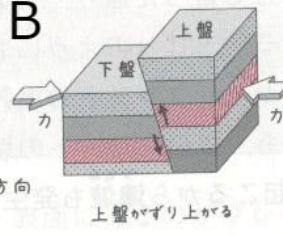


- (3) 地層に大きな力がはたらいてできた大地のズレを[① ]という。今後も活動して地震を起こす可能性があるものを[② ]という。  
 (4) 下の図のAは[① ]、Bは[② ]、Cは[③ ]という。

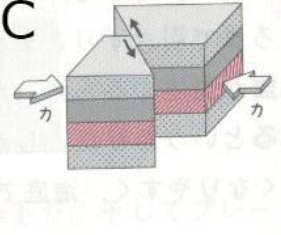
A



B



C



上盤がすべり落ちる

上盤がずり上がる

- (5) 地震は[① ]の境界や、[② ]のある場所で発生しやすくなっている。

(1)①	(1)②
(2)①	(2)②
(2)③	(3)①
(3)②	(4)①
(4)②	(4)③
(5)①	(5)②

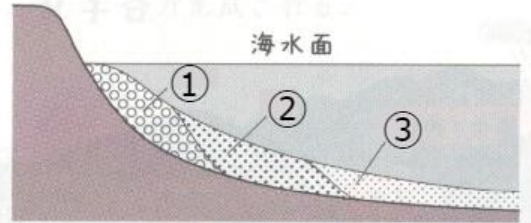
やさしい中学理科 4-6 チェック問題 氏名

- (1) 生物の死がいや足跡などが地層の中に残ったものを〔① 〕という。その中でも地層が堆積した当時の環境を示すものを〔② 〕、地層が堆積した時代を示すものを〔③ 〕という。
- (2) あたたくキレイで浅い海に住んでいたと推定できるのは〔① アサリ / サンゴ / ホタテガイ 〕である。岸に近い浅い海に住んでいたと推定できるのは〔② アサリ / サンゴ / ホタテガイ 〕である。水温の低い浅い海に住んでいたと推定できるのは〔③ アサリ / サンゴ / ホタテガイ 〕である。
- (3) 化石を手がかりにして分けられた時代区分を〔 〕という。
- (4) 次の化石は「古生代、中生代、新生代」いずれのものであるか？それぞれ答えよう。  
 ① アンモナイト ② 恐竜 ③ サンヨウチュウ ④ ナウマンゾウ ⑤ ビカリア ⑥ フズリナ
- (5) 示相化石に使われるのは〔① 生きられる環境が限られている / 短い期間に広い範囲で生きていた 〕生物であり、示準化石に使われるのは〔② 生きられる環境が限られている / 短い期間に広い範囲で生きていた 〕生物である。

(1)①	(1)②
(1)③	(2)①
(2)②	(2)③
(3)	(4)①
(4)②	(4)③
(4)④	(4)⑤
(4)⑥	
(5)①	
(5)②	

やさしい中学理科 4-7 チェック問題 氏名

- (1) 地表の岩石が表面からもろくなり、くずれていく現象を[① ]という。それによりくずれた岩石が、風や水によって削られることを[② ]という。それらによりつくられた泥や砂、れきは川の水によって[③ ]され、河口や海などに[④ ]する。
- (2) 粒が2mm以上のものを[① 泥 / 砂 / れき ]、粒が0.06~2mmのものを[② 泥 / 砂 / れき ]、粒が0.06mm以下のものを[③ 泥 / 砂 / れき ]という。海底では、粒が[④ 大きい / 小さい ]ものほど河口側にある。
- (3) 右図の①~③に「泥、砂、れき」から適切な語句を入れよう。



(1)①	(1)②
(1)③	(1)④
(2)①	(2)②
(2)③	(2)④
(3)①	(3)②
(3)③	

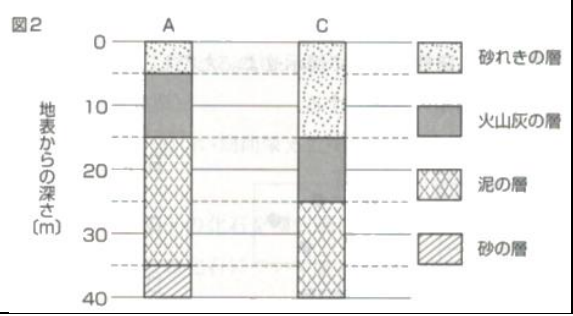
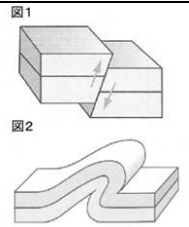
やさしい中学理科 4-8 チェック問題 氏名

- (1) 土砂や生物の死がい、火山灰などが押し固められてかたい岩石になったものを〔① 〕という。粒の角は〔② 角ばって / 丸みを帯びて 〕いるものが多い。  
種類は6種類あり、〔③ 、、、、 〕である。
- (2) 「砂岩、泥岩、れき岩」のうち、粒が一番大きいものは〔① 〕、粒が一番小さいものは〔② 〕である。
- (3) 火山灰などの火山噴出物が固まってできたものが〔① 〕である。粒の角は〔② 角ばって / 丸みを帯びて 〕いる。
- (4) うすい塩酸を二酸化炭素が発生するのは〔① 〕である。ハンマーでたたくと火花が出るほどかたいのは〔② 〕である。

(1)①	(1)②
(1)③	
(2)①	(2)②
(3)①	(3)②
(4)①	(4)②

やさしい中学理科 4-9 チェック問題 氏名

- (1) 地層が波打つように曲げられることを〔① 〕という。地層が断ち切られて層がずれることを〔② 〕という。図1が〔③ 〕で、図2が〔④ 〕である。
- (2) 同じ時代に起きたことを調べるために目印となる層を〔 〕という。
- (3) アンモナイトがある層は〔① 新生代 / 中生代 / 古世代 〕のもの、サンゴの化石がある層は〔② あたたかくて浅い / 寒くて深い 〕海だったとわかる。
- (4) 地層を柱の形に表したものを〔① 〕という。右下図を見るとA地点とC地点では、〔② A/C〕地点の方が、標高が高いことがわかる。ただしこの地域の地層は傾いていないとする。
- (5) 土地が、海面に対して高くなること〔① 〕という。海面に対して低くなることを〔② 〕という。



(1)①	(1)②
(1)③	(1)④
(2)	(3)①
(3)②	(4)①
(4)②	(5)①
(5)②	